

2016年07月11日
マンションリサーチ株式会社

部長の10人に1人は遺書を残している！？ ～“部長”の不動産相続事情を徹底調査～

マンションリサーチ株式会社(本社：東京都千代田区、代表取締役：山田 敏碁)が運営する、部長に特化したメディア「ブチョモロー」では、“部長”が他人に聞きたくても聞けない、不動産相続事情に関して、アンケート調査を実施いたしましたので、その結果を発表いたします。

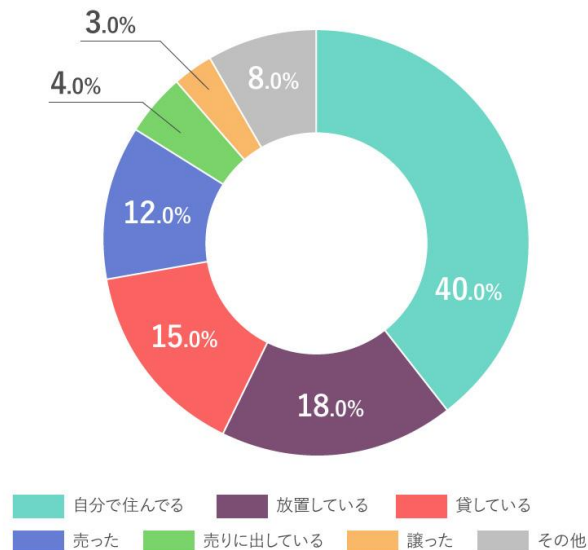
「ブチョモロー」：<https://smoola.jp/buchou/>

■ 調査結果

- ・ 4割の部長は、自身が相続を受けた物件に「自分で住んでいる」
- ・ 部長の10人に1人は遺言書をのこしている
- ・ 部長の相続相談相手第三者部門の第1位は、税理士

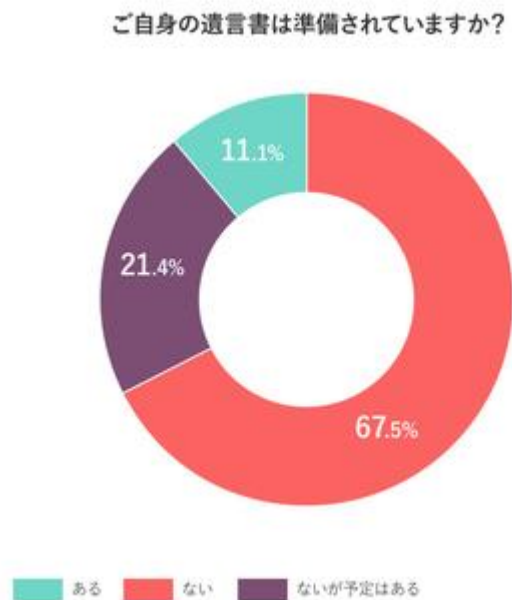
<部長自身が相続を受けた不動産の状況について>

相続を受けた不動産をどうしましたか？



「相続を受けた不動産をどうしましたか」という質問に対して、40%が「自分で住んでいる」と回答しました。また、「放置している」が18%と、社会的に問題にもなっている空き家問題の要因の一部が、相続された不動産であることが伺えます。「貸している」15%という結果からは、一部では不労所得として相続を受けた物件を活用している動きも見られます。

<部長自身が家族に相続する際の準備について>

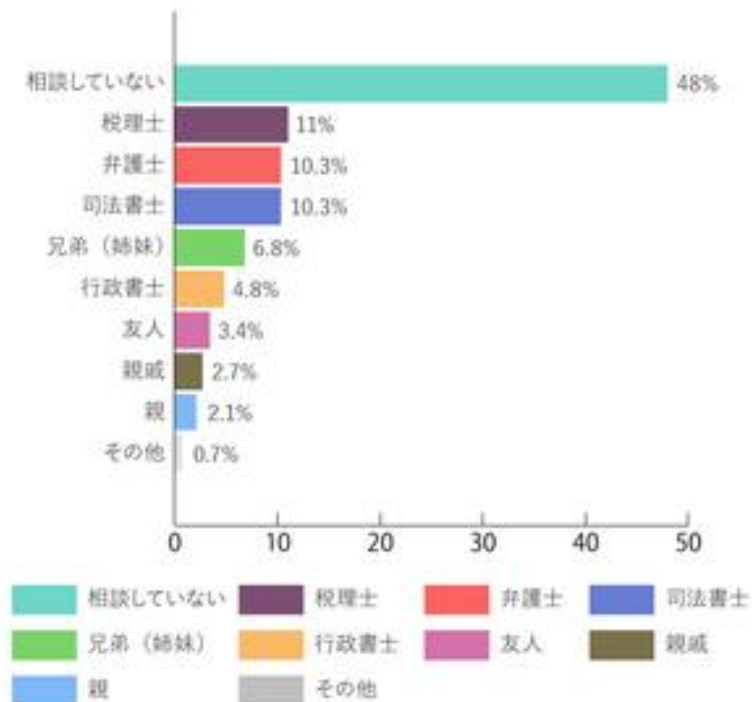


「ご自身の遺言書は準備されていますか」という質問に対し、「ある」11.1%と部長の10人に1人は遺言書を準備しているということがわかりました。

また、「準備はないが、予定はある」と答えた部長は21.4%と、すでに準備を終えている部長と合わせると約3割は自身の死後について、しっかり用意ができていることがわかりました。

<相続に関する第三者への相談について>

相続について第三者に相談をしたことはありますか？



「相続について第三者に相談をしたことはありますか」と聞いたところ、最も多いのは「相談していない」の48%でした。相談した部長の中では、税理士への相談が11%、弁護士と司法書士がそれぞれ10.3%と相続相談について、士業への信頼は厚いようです。

■ 調査考察

遺言作成や相談など、行動を開始している部長はごく一部であることが判明しました。準備しておけばよかったと思う前に、相続する不動産の価値を知っておくと、具体的な行動を起こしやすいです。そんな時にはWebでマンション・土地・戸建相場がわかるサイト(※1)を活用すると便利かもしれません。

※1 Smoola(スモーラ) ～不動産相場がまるわかり～
<https://smoola.jp/>

■調査概要

調査方法 : ジャストシステム提供サービス「Fastask」
調査期間 : 2016年6月7日～6月13日
調査地域 : 全国
調査対象 : 40歳以上男性／部長職に就いている
／相続を受けた経験がある
有効回答数 : 126

■ブチョモーラとは

「部長×不動産」を「網羅」するメディアとして、2016年1月より運営を開始した、Webメディア。部長を観察し、知られざる部長たちの性質や部長あるあるなど部長にまつわるトピックス(※2)を取り上げています。今回紹介していない部長の「不動産×相続」にまつわる調査結果も、ブチョモーラに掲載しております。

※2 トピックスページ

“部長”の約5割は、相続を受けた不動産に住んでいる！
増える「相続」の実態を調査

<https://smoola.jp/buchou/enquete/1>

部長の財産は誰の手に！？自分の相続準備出来ていますか？

<https://smoola.jp/buchou/enquete/10>

■会社概要

社名 : マンションリサーチ株式会社
代表 : 代表取締役 山田 敏碁
本社所在地 : 東京都千代田区九段北1丁目2番11号
エイム東京九段ビル3階
設立 : 2011年4月20日
URL : <http://www.mansionresearch.co.jp/>